

令和2年度版

大津市保健所事業年報

大津市保健所

はじめに

大津市保健所は、大津市が中核市に移行した平成21年度から大津保健医療圏の公衆衛生の保持と市民のこころとからだの健康を維持増進するために様々な事業を行ってきており、令和3年度で13年目を迎えました。平成27年2月には市民の皆様の利便性を向上させるため市民生活支援施設である明日都浜大津に移転し、それまで分散配置されていた保健所の各課窓口の一元化を図りました。

また、同じ明日都浜大津に事務所を有する公益社団法人大津市医師会、一般社団法人大津市歯科医師会及び一般社団法人大津市薬剤師会の皆様と連携強化を図りながら、各種保健事業等の円滑な実施や在宅医療の推進、大規模災害発生時の対応などをより一層進めているところです。

さらに、子どもの発達に関する相談と支援の一元化、継続的な支援体制が求められていることから、相談・支援の拠点施設として、子ども発達相談センターの開設と合わせ、教育相談センターを移設し、幼児期から学齢期まで途切れることのない一貫した相談・支援を、継続的に行っています。

令和元年度の末に県内で患者が確認された新型コロナウイルス感染症(COVID-19)については、集団感染が発生するなど市内においても感染が拡大し、県内の医療体制が一時逼迫する状況ともなりました。こうした中、保健所では人員体制の強化を図るとともに滋賀県との連携を強化し、新型コロナウイルス感染症への対応を行ってまいりました。また令和3年2月には、新型コロナウイルスワクチン接種対策室を設置し、希望されるすべての方への安全かつ円滑なワクチン接種に向け、医療関係者の皆様と連携協力しながら取り組んでおります。感染症の流行のほかにも、公衆衛生や市民の健康に関する環境はめまぐるしく変化をしていることから、これからも、市民及び関係機関・団体の皆様のご理解、ご協力をいただきながら保健衛生行政の拠点として、保健所機能の充実強化を図ってまいります。

本書は、当保健所における事業の概要と施策に係る令和2年度の実績についてまとめたものとして発行しております。

本市の保健衛生行政をご理解いただくための一助となれば幸甚に存じます。

令和3年9月

大津市保健所長 中村 由紀子

目 次

第一章 総論

第1節 機構（組織）の概要

1	保健所事務分掌	1
2	沿革	8
3	保健所組織図	9
4	職種別職員構成	10
5	委員会等	11
6	おおつ保健医療プラン2019（第3期大津市保健医療基本計画）	13

第2節 予算及び事業の概要

1	保健総務課	14
2	地域医療政策課	16
3	衛生課	17
4	保健予防課	19
5	健康推進課	21
6	子ども発達相談センター	24

第二章 事業実績

第1節 保健対策

1	母子保健	25
2	成人・老人保健	55
3	健康づくり	69
4	健康おおつ21（第2次計画）	72
5	食育推進	73
6	食環境整備	76
7	地域・職域連携推進	78
8	歯科保健	79
9	すこやか相談所活動状況	84

第2節 予防対策

1	感染症予防	86
2	結核予防	90
3	特定感染症	92
4	予防接種	95
5	特定医療費（指定難病）	98
6	難病支援	103
7	精神保健	105
8	健康被害	113

第3節 保健医療

1 医務	114
2 薬務	118
3 地域医療の推進	120
4 献血	125

第4節 生活衛生

1 生活衛生	126
2 食品衛生	130
3 試験検査	136
4 動物愛護	145
5 墓地、納骨堂、火葬場	148

第三章 その他

第1節 参考資料

1 おおつ健康フェスティバル	149
2 研究及び外部での講演等の報告	150

第2節 統計資料

1 人口動態統計	154
2 その他の統計	165

利用していただく方のために

- 1 第三章第2節の人口動態統計を除き、特に断りのない限り令和2年度の実績値です。
- 2 人口動態統計は令和元年（1月～12月）の数値です。
- 3 人口動態統計で用いる比率については次のとおりです。

$$\begin{array}{l} \text{出生率} \\ \text{死亡率} \\ \text{婚姻率} \\ \text{離婚率} \end{array} = \frac{\text{年間事件発生数}}{\text{その年の人口}} \times 1,000$$

$$\text{自然増加率} = \frac{\text{年間の出生数} - \text{年間死亡数}}{\text{その年の人口}} \times 1,000$$

$$\begin{array}{l} \text{乳児死亡率} \\ \text{新生児死亡率} \end{array} = \frac{\text{年間事件発生数}}{\text{年間出生数}} \times 1,000$$

$$\text{死産率} = \frac{\text{年間死産数}}{\text{年間出産数（出生数＋死産数）}} \times 1,000$$

$$\text{周産期死亡率} = \frac{\text{後期死産数} + \text{早期新生児死亡数}}{\text{年間出生数} + \text{妊娠満22週以後の死産数}} \times 1,000$$

$$\text{死因別死亡率} = \frac{\text{1年間の死因別死亡数}}{\text{その年の人口}} \times 1,000$$

- 4 数値の単位未満は四捨五入してあるので、合計と内訳の数値が一致しない場合があります。